

取手市部活動地域移行保護者説明会 質疑応答

11月6日（木）18:30～20:30 取手市福祉交流センター

11月14日（金）18:30～19:30 取手市役所藤代庁舎

- ①子どもが吹奏楽部で、土日は、地域移行のモデル事業として活動している。
メインの活動が土日なのか、平日なのかわからない。
例えば学校側としては地域移行にお願いしたからそちらに相談してと言われて、地域移行に相談したら、平日は学校側に相談してと言われ、板挟みになっているような感じのときどういうふうにかえたらいいか。
- 平日は部活動なので中学校の対応、休日は地域クラブ活動なのでスポーツ振興課の対応になります。何か問題が発生した場合は、学校と連携して対応していきます。
市が実施している事業なので、最終責任は市になります。
いろいろなケースがあると思うので何かあれば遠慮なく言っていただきたい。
板挟みになるようなことがないようにしていきます。
- ②人数が足りている場合は今の部活のメンバーでできるという認識だったが、今の顧問の先生が望めばできるということだが、もし望まなかったらどうなっていくのか。
- 顧問の教員が希望しない場合は、教員以外の指導者を探すことになります。
地域の方や、競技経験のある保護者の方に指導者をお願いするということもあるかもしれません。指導者がいないということにならないようにしたいと思います。
- ③人数が足りていれば今までと変わらないという認識ではなく、指導してくれる先生がいれば（そのまま今の部活動が）地域クラブ活動になるということか。
- 人数が足りていて、かつ現在の顧問の教員が地域クラブ活動の指導者になってくれば、今の部活動が、そのまま地域クラブ活動になるということです。
- ④夏休み等の地域クラブはどうなるのか。
- 長期休業中も、平日は学校の部活動、休日は地域クラブ活動ということになります。
- ⑤（戸頭中に野球部がないので）野球をやりたい場合、何か方法はあるか。
例えば、永山中で野球をするということもあるのか。もしかしたら部署が違う話なのかもしれないが教えてほしい。
- 地域クラブで野球は、すでに2つのクラブが活動しており、その一つが永山中、取手二中、戸頭中で活動している。戸頭中に在籍したまま拠点校チーム（取手WEST）に入って休日に活動することはできます。
- 平日も永山中の活動に参加したいという希望があれば、永山中、戸頭中それぞれの校長先生の許可を得て保護者の責任で参加することはできます。
また、区域外通学については教育委員会学務課に相談していただければと思います。
学校の枠を超えて活動できるのが地域クラブのよいところでもあり、原則、本人が希望すれば、どこでも入れるということです。
- ⑥使用するグラウンドは固定されているのか。
- 拠点校方式では、なるべく均等になるように対象校の中で、交互にグラウンドを使うようにしています。

⑦中学校の部活動にないものについては、今後どうなるのか。

→一例として、今年の夏休みに地域の方の協力を得て油彩講座を開催しました。
地域の団体の方と自由参加のワークショップや講習会、校外活動といったものを企画し、実施した段階でホームアンドスクールや部活動地域移行通信などでお知らせしたいと考えている。

⑧今まで通り単独でできている学校は、顧問の先生次第でできるということなんですが、それがわかる時期はいつなのか。また、来年度の生徒数によっては拠点校方式になってしまうがそれが確実にわかる時期はいつなのか。

→新入生保護者説明会の前である1月末にはお示ししたいと考えている。
先生方の希望や地域の指導者がいるかいないかにもよるが、単独でできればやってもらいたい。
新入生の加入状況にもよるが、少なければ合同チームや拠点校方式になる。
また、参加費は一律同じようにいただくことになる。

⑨休日に活動する場合の参加費を払うのですか。平日は払わなくていいのか。

→休日の地域クラブ活動の参加費をいただくことになります。

⑩平日に中学校のテニス部をやって、休日は自分で民間クラブでやっていれば平日だけなので、休日の参加費は払わなくていいのか。

→休日の地域クラブ活動に参加していないので、参加費は払う必要はありません。

⑪各中学校で下校時間が違うが他校の部活に入りたい場合、そこで時間差ができるので活動時間も変わってしまうから学校ごと同じ時間帯にならないのか。

→平日の下校時間に関しては、中学校によって地理的・地域的な環境が違うので、一概には言えませんが、将来、平日の移行もということになれば揃えていく必要があると思います。

⑫吹奏楽部で平日の部活動は中学校で決まっている楽器を使っているが、休日の活動はどのようになるのか。

→休日の活動も、中学校の備品や楽器をお借りする予定です。
教育委員会や校長先生方にもお願いしている。

⑬そうすると楽器は拠点校の学校のものをお借りするということになるのか。

→（口を付けるような）楽器は、他の人が使っていたものを使うことはよくないという助言を交響楽団の方からもいただいている。基本的には自分が使っている中学校のものを持ってきてもらうことになると思う。
打楽器など大きな楽器については、移動が難しいので拠点校と相談することになると思う。楽器の運搬については現在協議しているところです。

⑭（学校関係者）単独でやれるという話が出てきているが、休日は他校の生徒もを参加してもいいということになると矛盾していないか。それでも単独は成り立つのか。

→地域クラブ活動は、原則学校の枠を超えてやるということになっている。したがって、他校の生徒が入りたいと言えば入れなくてはいけない。反面、人数が足りているので、単独でやりたという（子どもたちの）考えもあるでしょう。そこはケースバイケースになるかと思う。
地域クラブは試合に出ることが目的ではなく、まずは、子供たちの活動場所を確

保するということに重点を置いている。総体・新人戦に関しては中体連も種目によって参加基準が違うので、子どもたちや先生方の思いを優先してやっていければと思う。

- ⑮他校の生徒が地域クラブに入った場合、情報もなく何もわからないので、その生徒のことをなかなか理解することができないので、それが負担に感じ、全部ひっくるめて考えていくと来年引き受けるのは難しいと考える先生方も多いと思う。それがアンケートにもでていないのではないか。

→繰り返しになるが、他校の生徒は受け入れてもらわなくてはいけなくなる。たいへんだと思うが、それが負担に感じるか感じないかは指導者、その人自身によると思う。モデル事業のクラブのように、目的が一つであればまとまると思う。モデル事業は、みなグッドモデルで、指導者と学校・生徒・保護者・指導者が協力してうまくいっていると思う。国や県もまだ、細部についてははっきりした答えは出ていないので、試行錯誤の段階であると思っている。皆さんの意見を聞いていかしていきたいと思う。

- ⑯アンケートの結果からもわかると思うが、今回の先生方の仕事の負担軽減について考えると、先生方が指導者一人ということになると、逆に負担が大きくなってしまいうことにならな。

→これはモデル事業のことで、来年からは一人ではなく複数の方に、ちょっとずつでもできるだけ多くの方に関わっていただければと思っている。一人でやるということではありません。

- ⑰吹奏楽部が3校でやるということになれば、3人の先生方がついてくれるのか。

→そういうことになれば、それが理想だと思います。

- ⑱指導者の方が教職員の方々がほとんどであると聞いたが、ゆくゆくは一般の指導者を持ちたいということですが、現在どんな取組をしているのか。

→取手市のスポーツ協会やスポーツ少年団があり、そこでお願いはしているが、現実にはなかなか指導者が見つからない状況です。皆さんの中で、できそうな方を知っていればぜひ教えていただきたいです。

- ⑲教職員の方たちは休日は、地域クラブの会員としてやるということか。

→そういうことです。立場としては教員ではなく、地域クラブ活動の指導員になる。

- ⑳会費の中に保険料のことがあるが、現時点で平日の保険を土日の部活でも使うことはできないのか。

→通常、学校での怪我等は日本スポーツ振興センターで賄っている。地域クラブ活動は学校の活動ではないので、対象外と言われている。なので別の安全保険に加入することになる。
地域クラブ活動も学校教育の一環なので、日本スポーツ振興センターで賄えるように県におねがいしています。ぜひ保護者の方からの声を上げてほしい。

- ㉑楽器の運搬や練習場所の確保というところで、中学校を超えての活動はなかなか難しいところがあるので、当面は今のままであればということであれば安心してるところです。

→地域クラブになるには、子どもたちの思いが大事になってくるので、吹奏楽部も子どもたちが今のままでやりたいということであればそれが優先されます。

②休日に活動する時は、指導者は必ず付きますか。

→中学生の活動なので、必ず指導者（大人）が付きます。

③お願いですが、各地域クラブの規約を作られると思うが、それをホームページなどに掲載していただきたい。例えば別の地域でやっていた子どもや大人が来たいとなれば人数もそろえると思う。

→地域クラブ活動の会則や運営要綱は案はできています。今後、市ホームページ等での公表を考えている。

④来年から中学生になるので中学校の部活のことがわからないこともあります。令和8年からありますが、平日の活動が部活動で、休日の活動は地域クラブ活動で来年4月から会費なども発生するというのがこれからの流れなのか。

→その通りです。ただ、中学校新1年生の場合には、部活動が実際に始まるのは5月くらいからかと思います。

⑤平日と休日のそれぞれの部活動・地域クラブで、別々に種目を選んだ場合、試合と違ってどのようなになるのか。

→いわゆるローカル大会は休日開催になると思うので、平日だけの部活動をしている子どもは出ることはないと考えます。休日の大会に参加するには、地域クラブに入ってもらうことになります。しかしながら、総体・新人戦に関しては、平日に開催されることがほとんどでかつ種目によって参加基準が違っているので、ケースバイケースになると思います。中学校や中学校体育連盟と相談していくことになると思います。ちなみに、総体・新人戦については、陸上、水泳、駅伝を除いて、一人1種目になっています。総体・新人戦に学校が部活動として参加する場合は、平日だけ部活動に参加の子供たちも、出場することは可能ではないかと考えます。